## 令和3年度 第1回海老名市下水道運営審議会(書面開催)会議結果

	T
開催日時等	令和3年8月 書面開催
   出席委員	◎古河 伸夫 田川 祐介 軽部 隆志 小島 有加里
◎会長	○福田 修 志村 小夜子 大谷 澄子 澤地 房枝
○副会長	中谷 尚利 清水 賢治
公開の可否	一         傍聴者数         一
	下記内容について書面にて報告を行いました。  1 報告事項 (1) 令和2年度決算(経営)状況報告 (2) 第1次下水道総合計画の評価報告
	① 第1次下水道総合計画の評価報告について
	② 第2次下水道総合計画について
	2 結果
	報告事項について委員より以下の意見がありました。
	(1) 令和2年度決算(経営)状況報告
	・下水道事業にとっては、使用料収入の確保が事業経営を左右する根幹であ
	るため、引き続き未納の解消に厳正に対拠していただきたいと思います。
	・下水道整備が着実に進み、適切な維持管理がなされているので、安心して
	生活することが出来ている。今後も未来を見すえ、安定した下水道事業を期
	待します。
	・引き続き、経営努力をするよう期待します。
議事結果	・使用料収入の減少があるなか、経営状態は、良好との事でよろしいと思い
	ます。
	・経営状況は良好水準との事、前年度に引続き維持管理してもらいたいです。
	・極めて良好に運営されていたと思います。
	<ul><li>・決算状況の内容がとても良いと思います。</li></ul>
	・経営状況報告を確認しました。問題ありませんが将来的な話を少し増やし
	たほうがよろしいと思います。
	<ul><li>・内容承知しました。</li><li>(a) ないマートがいるコーニーではない。</li></ul>
	(2) 第1次下水道総合計画の評価報告
	① 第1次下水道総合計画の評価報告について
	・未達成の3項目については、事前の準備不足や取り組みの手順等、予算
	化する前の研究不足が一因ではないかと推測しています。人員や限られた
	財源での予算化ですので、実施可能な計画策定など慎重に対応すべきと思
	います。
	・マンホールに関する未達成について
	○浮き上がりエリアの絞り込みは災害によって困難ではないか。

○ふたの交換は計画どおり随時進めていってほしい。

- ・普及率の向上について
  - ○整備されていないところへ具体的な支援、改善案を提示してはどう か。
- ・未達成項目については、第2次下水道総合計画において達成できるよう、期待します。
- ・未達成のマンホール浮上防止については、調査して対策が必要だと思うが、普及に関しては、地域差があるので問題としない。
- ・下水道の整備、老朽化等、総合的事業の施工をお願いしたい。
- ・綿密な計画をされていると思いますので、予算内での実現に向けてお願いいたします。
- ・マンホール浮上防止は早い方がいいと思いますがストックマネジメント 計画に移行したとの事ですのでその方向に変更していくのは最適と思い ます。
- ・マンホール浮上防止については、調査完了をしなくても優先順位を決め 早急に進めたほうが良いと思います。
- ・未達成項目の2項目が達成率0%なのが気になりますが、他、特段ございません。

## ② 第2次下水道総合計画について

- ・現在の職員体制等の中で、優先度を見極めながら予算配分をしていると思いますが、行政課題が多い中、「虻はち取らず」のようなことにならないよう失礼とは存じますが、危惧しています。限られた予算(財源)・職員等で年間の可能な執行体制を築いていって欲しいと思います。
- ・近年 100 年に1度とか想定外の災害が起きている。自然災害に対する対応は多方面に渡るが、生活に密接する下水道関連は特に力を入れていってほしい。また、新な技術、工法を積極的に取り入れ進めていってほしい。
- ・昨今の気候変動を踏まえ、従来から想定されている降雨量(最大)を見直 す時機にきているのではないかと考えます。これは海老名市だけの問題で はないので、国、県を含めて、検討をするべきと思います。何かの機会に 提言して下さい。
- ・下水道管の老朽化に加え、最近の自然災害の甚大化を考慮に入れ計画して頂きたいです。
- ・近年、台風や大雨などの水害に対して雨水対策は早急に必要
- ・近年の雨量による災害が多発しているので、早急な実施が必要と考えています。
- ・限りある予算の中で対策していくのは大変だと思いますが、まずは老朽化を対策の中心で進めていければと思います。
- ・浸水対策は、早く進めるべき内容です。ハザードマップも資料に入れたほうがいいと思います。
- ・特にありませんが、大雨等増水時の対策工事を詳しく知りたいです。